



報道関係者各位
プレスリリース

2021年1月7日
株式会社エル・ティー・エス

LTS がセブン-イレブン・ジャパン向けに RPA 導入支援サービスを提供
～RPA を活用した DX 推進支援により約 8 割の業務時間削減を実現～

株式会社エル・ティー・エス（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：樺島 弘明／以下、LTS）は、株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦）への「RPA^{※1}（ロボティック・プロセス・オートメーション）導入支援」を実施しています。2018年4月から支援を開始し、これまでに導入した RPA による業務自動化で 31 業務において平均約 8 割の業務時間削減につながりました（2018年9月～2020年12月）。現在は、RPA に加えその他デジタルテクノロジーを活用した業務変革を目指すべく取り組んでおります。

■セブン-イレブン・ジャパンへの RPA 導入支援

LTS は業務可視化・アセスメントによる課題分析を通じて、セブン-イレブン・ジャパンの本部機能の業務見直しを実施し、RPA によるシステム入力の自動化などを実現しました。また、今回 LTS が導入した RPA はリモートワーク環境下での実行にも対応しており、リモートワークを導入しているセブン-イレブン・ジャパンにとって場所・時間に制限されない効率的な業務遂行に役立っています。最新の IT を活用した最適な施策の選定・実行を支援し、トータルな変革を支援しています。

ご支援内容の一例

- 業務可視化・アセスメント・最適な改善施策の立案
- RPA 開発・導入～保守・運用
- RPA 社内展開に向けた教材作成・説明会実施
- RPA 管理プラットフォームの設計・構築

■セブン-イレブン・ジャパン向け DX 推進支援、今後の展開

今後もセブン-イレブン・ジャパンの業務効率化／業務削減時間の向上に向け、RPA 化対象業務の発掘と選定による導入部門の拡大と RPA 開発・設計運用支援を継続してまいります。さらに、ヒアリングで判明した新たな課題に対して活用可能な RPA 以外のテクノロジーの検討・導入など、業務変革に向けた施策立案から実行までを支援してまいります。

■LTS の DX^{※2}（デジタルトランスフォーメーション）推進

LTS は、ビジネスプロセスマネジメントを活用した業務の可視化・改善をコアサービスとし、業務分析・設計、IT 導入支援や現場展開を専門としたコンサルティング会社です。ビジネスプロセスマネジメントと先端テクノロジーへの知見から、デジタルツールありきの DX 推進ではなく、お客様の事業の目的・課題に応じた最適な施策を提案します。その施策を実行するための一手段として、デジタルツールの活用があります。

DX 推進の企画立案から実行だけでなく IT 人材の確保・育成による自走体制の構築までトータルに支援し、自律・継続性を踏まえた実効性のある変革支援サービスを提供しています。



【株式会社エル・ティー・エスについて】

東京証券取引所 市場第一部（証券コード：6560）

<会社概要>

代表者： 樺島 弘明

設立： 2002年3月

資本金： 522,510,600円（2020年9月30日時点）

所在地： 〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-8-6 KDX 新宿 286 ビル 3階

URL： <https://lt-s.jp/>

事業内容： プロフェッショナルサービスの提供

（コンサルティング、ビジネスプロセスマネジメント、デジタル活用サービス）

マッチングによる企業のIT人材不足を解消するプラットフォームの運営

（ITビジネスマッチング、フリーコンサルタント紹介、IT企業評価サイト、メディア運営）

■注釈

注1 RPA（アールピーイー） Robotic Process Automation（ロボティックプロセスオートメーション）の略
画面上のアプリケーション、システム画面を識別し、人間と同じように操作を行うことができるようなソフトウェア（ソフトウェアロボット）のこと。

注2 DX（ディーエックス） Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）の略
デジタルデータや最新テクノロジーの活用により、ビジネスプロセスや働き方、製品、サービス、ビジネスモデルを変革し、競争上の優位性を確立すること。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社エル・ティー・エス 広報担当

T E L： 03-5312-7010

E-Mail： info@lt-s.jp